

私は、戦争で人が死ぬほど馬鹿な事はないと思っているし、軍国主義者でもない。むしろそれに反対する者である。

平和は、誰もが望むものである。しかし現実には戦争始め、色々な暴力が世の中にはある。この現実を前にした時、平和的な手段だけで、平和な社会が継続出来るかとの思いが外国から日本を見ると強い。

ロータリーワンポイント情報：

・分区代理について

先日行われた新潟県内会長エレクト会において、ある分区代理予定者が、ガバナー・ミニー、吉田昭平さんに分区代理の仕事について質問をされました。それに対するガバナー・ミニーの答えは、“日本国内、国外にも分区代理を置かない所もあるそうですが、2560地区は大きいので分区代理を置いています。地区の行事はすべてガバナー又は地区役員から連絡があって行うものであり、分区代理が主幹するものはない。あくまでガバナーの代理、代行である”との解答でした。ちなみにロータリー入門書には“ガバナーの管理業務の非公式の補助者です。近隣の3～7クラブ程度を受け持つて、年に2、3回非公式訪問を行い、その状況をガバナーに報告し、またガバナーの意向をうけてクラブを指導し、あるいは援助を行います。また分区内の都市連合会を主宰し、クラブ間の親睦と情報交換を図るのも役目となっています。分区代理は主として成績優秀な元クラブ会長の中から選ばれ、将来の地区ガバナーの養成に立つとされています”と書かれています。

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- | | |
|------------|------------------|
| I 真実かどうか | III 好意と友情を深めるか |
| II みんなに公平か | IV みんなのためになるかどうか |

3月26日例会：通常例会 外部卓話 「レディース・バーテンダーコンテスト日本一」

梨木美裕樹様

4月2日例会：通常例会 会員卓話 目黒宣行会員 ロータリー情報ワンポイントスピーチ

4月10日例会：市内3RC合同例会 外部卓話 ロータリーの友事務局 別所直實所長

4月14日例会：北ロータリークラブ10周年記念式典



三条北ロータリークラブ週報

真心の行動 慈愛の奉仕 平和に挺身

例会日
1996. 3. 19
累計 No 455
当年 No 35

国際ロータリー会長 ハーバード・G・ブラウン 第2560地区ガバナー 重田政信

例会日／火曜日 12:30～13:30
例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114
事務局／三条市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160 FAX33-8972

行 事：会員卓話「戦い死ぬことの教育の必要」外山晴一会員

ロータリー情報ワンポイントスピーチ

出 席：本日の出席 59名中44名

先々週の出席率 59名中53名 89.83% (前年同期 88.89%)

先週のメークアップ：3月14日 加茂RCへ 高橋彰雄さん 芦田義重さん

15日 吉田RCへ 味方義一さん 山上茂夫さん

18日 三条南RCへ 中條耕二さん

ビジター：加茂RCより 外山禎一さん

三条南RCより 吉井正孝さん

会長挨拶：味方義一

あいかわらず短いごあいさつを申し上げます。そんなことをいいながら、私の職務もあと1/3となりました。加茂ロータリークラブ外山さん、三条南クラブ吉井さん、どうぞ最後までお付き合い下さい。明日20日は春分の日、被岸の中日です。暑さ寒さも被岸までと申しますが、又も寒さがぶり返しております。春先の天気は3日と続かないといいます。春が待遠しいこの頃です。

昨年の3月20日は思い出してもいまわしい通勤ラッシュの地下鉄で5000人以上が倒れ、11人の死者を出した悪夢の地下鉄サリン事件から一年を迎えます。未だにその事件の被害者の多くに心因性ストレスが残るなど深い傷あとを引きずっております。日本人は安全治安はタダだという意識があります。一連のオウム事件等を考えるとき、地域の安全と治安は自分達で守る意識が必要のようです。

話は変りますが、今日は茶懐石のお話をいたします。（話し足りなかった部分を補足します）懐石料理は自ら心をこめて調理、客をもてなすということが基本であります。材料にしましても新鮮な素材、季節のもの旬のものを求め、客の食べ切る程度が基本です。懐石の順序は流儀によって多少違うようですが、私の知る限りのお話をいたします。炉の正午茶事の献立は一汁三菜、一汁

二菜とあるようですが一汁三菜の場合、初めに膳（折敷）の上には向う寄りに「向付」を手前側左寄りに飯椀を、右寄りに汁椀をのせ杉箸は膳の右の縁へ15cmほど先を出してかけ置き、飯椀は炊きたての飯をほんの一口、椀の中央にもります。向付の種類は生身の魚を糸造り等に作り二杯酢などの掛け汁をかけます。和へもの等も時には使います。御飯、汁である程度空腹を満たし向付の生ものでまず一献たむけたあと煮物椀を出します。一汁三菜の懐石料理の中では煮物椀を最もはなやかで最も気の張るもので材料の選択、取り合せ、調味などに一段と気を使うところです。続いて飯次、汁替えをします。飯次は取り回していただきます。その間に汁替えをします。この間に銚子にも気を配ります。つづいて焼物を出します。焼物は大体自身を使い必ず骨抜きをします。続いて二度目の飯次を出し、続いて吸物をすすめ最後に湯をだします。そして菓子を出し客は中立となります。この懐石というのは一見簡素とも映りますがその中に味わいの変化がこめられております。調理においては献立の取り合せ、季節の材料新鮮な旬のものを凝り過ぎず、食べやすく暖かいもの出し、食材の味の調和を考え銚子、煮物、焼物と次々に料理を運び出す間の緩急の呼吸を大事にします。

幹事報告：木宮幹事

なし

三条北ロータリークラブ10周年記念式典懇親会 「スーパーセレモニー感謝の集い」 4月14日（日）まであと 20日！

ニコニコボックス： 19日現在累計 967,576円

吉井正孝君（三条南）3／11父が90才で亡くなりこの日曜日、初7日を済ませました。北クラブの皆様からも、多数おいで頂き、大変有難うございました。

山本 賢君 私は今回程、自分独りで生きているのではないことを感じたことはありませんでした。皆様に感謝感謝

今井克義君 国内第一戦山口さん、小林満さん、佐藤義英君よりの握りのいただき分です。

稻田憲治君 外山さんの卓話楽しみにしています。

木宮 隆君 //

外山晴一君 BOXに

長谷川恵慈君 10周年式典まで1ヶ月を切りました。皆様のご協力をお願いします。外山さんの卓話を楽しみにしています。しかし早退です。すみません。

米山忠俊君 外山会員の卓話ありがとうございます。

落合益夫君 外山さん卓話をきたいしてます

ていない。戦前なら、腹を切って国民に詫びる人が出たと思う。

日本が明治維新に成功したのは、知識があり、死ぬ覚悟があり、武を尊んでいた武士が革命の主体だったからという面がある。

この精神は、ヨーロッパの騎士道と同じで、ヨーロッパはこれが近代化を成功させ世界の盟主になる。対する日本以外の同世代の中国を中心とするアジアは、武を低く見ていた官僚による文治政治であり、ひとたまりもなく、ヨーロッパにやられた。イスラエル、韓国の様に戦後は、戦前やられた国ほど武を尊び強くなった。

官官接待・カラ出張とは、組織的計画的な公金横領事件であり、どうして警察が動かないのかわからない。ひょっとすると、警察も同じ事をやっているのかと思う。

不正が発覚すれば、前、元大統領をも逮捕する韓国とは雲泥の差であり、恥ずかしい限りである。

8、住専問題

やくざの影がつきまとう事件である。これを見ると、アルカポネ全盛の米国を想い出す。当時の米国では、政治家は言うに及ばず、警察官、裁判官までアルカポネに買収された。

その米国を救ったのは、誘惑に負けず信仰心が厚く、自分の命をも惜しまなかったモルモン教徒であった。

9、フランスの核実験

唯一の被爆国日本が、いくら平和的に反対しても、フランスは計画通り実験し日本の運動は全く無力だった。本当に止めさせるなら、国際政治は力には力が現実である。

10、竹島・尖閣島問題

日本は、領有権を主張しているが、韓国、中国と戦っても主張を通す気の人はどれ程いるのだろうか。逆に韓国、中国、特に韓国は、燃えている人が多い。

フィリピンは、南沙諸島の領有権問題で、中国ともめていて、つい最近も両国の中軍艦が撃ち合いをしている。

日本の自衛隊はどうなのだろう。

国と国とが領土問題で争えば、解決方法は戦争しかない。しかしこのような領土問題で戦争を起こす愚をなによりも知っているのは日本人ではないか。

いま、日本と領有権争いのある所は幸い無人の島である。私はこの領土問題を解決する方法として、相手国の主張を100%呑んで国境線を確定し、領土争いの種をなくし、戦争の芽を摘んでおくのも、先の大戦で無条件降伏した我が國のとる道の一つではないかと思う。戦争に負け、無条件降伏したのだからしょうがないと思えばよいではないか。こんな無人島のため戦争をし、それこそ尊い命を失うことはない。

11、終わりに